

泌尿器科用診察台

仕 様 書

隠岐広域連合立  
隠岐病院

## I. 仕様書概要説明

### 1. 調達の背景及び目的

泌尿器科領域の検査及び処置時に使用する機器である。

現有機器は、耐用年数を超過し部品供給も終了しており修理対応不可のため更新をする。

### 2. 調達物品及び構成内訳

品名： 泌尿器科用診察台

構成内訳： 本体

1台

## II. 基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 電源は、定格電流 AC100V、350VA であること。
2. 重量は、180kg 以下であること。
3. 回転式で回転角度は、0～120 度まで可能であること。
4. 背板傾斜角度は、-10～15 度（腰板傾斜時は水平～15 度）まで可能であること。
5. 腰板傾斜角度が水平～30 度（背板傾斜時は水平のみ）まで可能であること。
6. 支持器開閉角度が左右で 0～35 度まで可能であり、片足開脚機能を有していること。
7. 昇降範囲が腰マット水平時の上面までの高さが 80～100 cm であること。
8. プリセット機能として診察位置が 2 ポジション、乗降位置が 1 ポジションで設定出来ること。
9. フルフラット機能を有していること。
10. 自動体位変換時に音声案内機能を有していること。
11. 側面の操作スイッチにより操作が可能であること。
12. 汚水ロートが乗降時に本体内部に完全収納されること。
13. 汚水ロートが任意で出し入れ可能であること。
14. 硬性鏡検査時など大量の洗浄液を使用する際に補助ロートを備え取り付けできること。
15. 上肢板を備え任意で位置変更が可能であること。
16. コードレスタイプのフットスイッチを備え診察台の上下操作、ロートの出し入れ操作、脚アームの操作、腰板の上下操作などができること。

## III. その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 納入物品の搬入に要する養生、据付け及び稼働のための調整等を行うこと。
2. 納入物品の納期及び納入場所については、当院と協議すること。
3. 納入物品の搬入、据付け、配線、配管及び調整等については、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
4. 当院が用意する一次側電源以外に必要な電源設備、給排水設備及び配管設備等があれば、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
5. 落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。
6. 年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。また、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
7. 納入検査終了後から 1 年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。
8. 納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
9. 取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で 1 部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
10. 納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
11. 納入物品のうち、薬機法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。
12. 納入物品の十分な教育訓練を行うこと。なお、教育訓練の日時及び場所については、当院と協議の上行うこ

と。

13. 納入物品のうち、配線ケーブルは、カテゴリ 5 以上オレンジ色を使用しコネクタは RJ-45 とすること。また、機器の配置に考慮した適度な長さに調整し束ねること。
14. 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。